



令和5年12月11日

報道関係各位

県土整備部 整備企画課

「インフラ出前授業」を開催します

県土整備部では、長期的な観点から担い手の育成及び確保につなげていくため、小中学生等を対象に、インフラの役割や重要性をわかりやすく楽しく教える「インフラ出前授業」を行っています。

この度、青森県立青森高等技術専門校及び国土交通省東北地方整備局青森河川国道事務所にもご協力いただき、下記のとおりインフラ出前授業を開催することとしましたので、取材方宜しくお願いします。

1. 実施日時 令和5年12月14日（木） 13：25～15：15
2. 対象生徒 八戸市立島守中学校1，2年生（12名予定）
3. 授業内容 別添カリキュラム参照
4. 授業場所 八戸市立島守中学校（八戸市南郷大字島守馬場37）
※1時間目（講義） …特別活動室（2F）
2時間目（体験学習） …体育館

※取材される場合、12月13日（水）12時までに下記担当課までご連絡ください。

報道機関用提供資料	
担当課 及び 担当者	県土整備部 整備企画課 企画・防災公共推進グループ GM 対馬 永一
電話番号	直通 017-734-9644 内線 6676
報道監	県土整備部 理事 古市 秀徳

島守中学校 インフラ出前授業「インフラって何？」

開催日時：令和5年12月14日（木） 13:25～15:15

開催場所：八戸市立島守中学校（八戸市南郷大字島守馬場37）

参加者数：島守中学校1、2年生 12名予定

カリキュラム：下記の通り

時間割	概要	説明者	会場
1時間目 13:25～14:15（50分）	DVD教材等を用いた講義	青森県整備企画課	特別活動室（2F）
2時間目 14:25～15:15（50分）	体験学習（下表のとおり）	青森県立青森高等技術専門校 東北地方整備局青森河川国道事務所	体育館

各ブースの体験内容(3ブース)

担当	ブースタイトル	内容
青森高等技術専門校（土木）	新時代はドローンで仕事！空からの科学冒険！	ドローン測量の基本を学び、操縦体験を通じて、最新の技術と仕事に対する知識の拡充を図ります。
青森高等技術専門校（電気）	建物に電気という命を吹き込む照明が 光る原理を学ぼう	ケーブルを加工しスイッチを連結する作業を体験し、複数の箇所から照明器具を点灯させることにより、電気で照明が光る仕組みを学びます。
国土交通省青森河川国道事務所	建設分野のデジタル技術を体験してみよう	建設工事のVR(仮想現実)、MR(複合現実)を体験学習し、最新の技術を学びます。